



4-C コーカ

第②類医薬品

114.449

114.44-C

コーカ

AB4710130128

かぜに コーカ



販売名：コーカカプセル 第②類医薬品

効能・効果

かぜの諸症状(鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、悪寒、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み)の緩和

成分・分量 1日量(3カプセル)中

アセトアミノフェン……………840mg
 無水カフェイン……………90mg
 クロルフェニラミンマレイン酸塩 ……6mg
 dl-メチルエフェドリン塩酸塩 ……30mg
 ノスカピン……………24mg
 添加物としてカルメロースCa、バレイショデンプン、セルロース、カプセルに酸化チタン、ラウリル硫酸Na、マクロゴール、ゼラチン、赤色3号及び黄色5号を含有する。

用法・用量

大人(15歳以上) ……………1回1カプセル
 1日3回、食後なるべく30分以内に服用する。

注意

- 次の人は服用しないこと
 (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 (2) 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
- 服用後、車物又は機械類の運転操作をしないこと
- 服用が適さない場合があるので、服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
- 服用に際しては、説明書をよく読むこと
- 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること

2日分 6カプセル ￥750+税。

発売元 日研製薬株式会社

奈良県葛城市疋田30番地

製造販売元 寧薬化学工業株式会社

奈良県大和高田市旭南町2-25

副作用被害救済制度 ☎0120-149-931



成型シート

配置期限

製造番号

かぜに コーカ

かぜに コーカ

ご使用に際して、この説明文書を必ず読んで下さい。
また必要な時に読めるよう本剤とともに保存して下さい。

⚠ かぜ薬の使用上の注意

❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)

1. 次の人には服用しないこと
 - (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人
 - (2) 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人
2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないこと
他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等(鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等)
3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと
(眠気等があらわれることがある)
(ジブドロコデインリン酸塩を含有するもの)
4. 授乳中の人には本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること(ジブドロコデインリン酸塩を含有するもの)
5. 服用前後は飲酒をしないこと
6. 長期連用しないこと



相談すること

1. 次の人には服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
 - (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人
 - (3) 授乳中の人
 - (4) 水痘(水ぼうそう)若しくはインフルエンザにかかっている又はその疑いのある乳・幼・小児(15歳未満)(エテンザミドを含有するもの)
 - (5) 高齢者
 - (6) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
 - (7) 次の症状のある人
高熱、排尿困難
 - (8) 次の診断を受けた人
甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること



関係部位	症 状	関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ	泌 尿 器	排尿困難
消 化 器	吐き気・嘔吐、食欲不振	そ の 他	過度の体温低下
精神神経系	めまい		

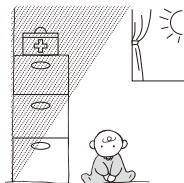
まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (ステvensジョンソン症候群) 中毒性表皮壊死融解症 急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腎 障 害	発熱、発疹、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
偽アルドステロン症	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
ぜ ん そ く	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらくとする、血尿等があらわれる。
無 顆 粒 球 症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
便秘(ジブドロコデインリン酸塩を含有するもの)、口のかわき、眠気
4. 5～6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

【保管及び取扱い上の注意】

1. 直射日光の当たらない湿気の少ない 涼しい所に保管すること
2. 小児の手の届かない所に保管すること
3. 他の容器に入れ替えないこと
(誤用の原因になったり品質が変わることがある)



製造販売元 **寧薬化学工業株式会社**
奈良県大和高田市旭南町2-25

【問い合わせ】電話番号：0745-22-4151
受付時間：9時～16時(土・日・祝日を除く)

BR3718131202